

## ～責任と愛着が㧎生えた種雄牛選び～


スを利用し始めたまつかけとその後の変化について伺いましたのて報告いたします。
帯広市は，北海道東部の十勝地方のほぼ中央に位置する人口約17万人のまちです。明治16年（1883年）に本格的な開拓がはじまり，碁盤目状の道路網など計画的な市街地形成を行なってきました。
また，農業を主要産業とする十勝地方（約35万人，1市16町2村）の中心地であり，農産物集積地，商業都市としての役割を担っています。
帯広市ホームページ（http：／／www．city．obihiro．hokkaido．jp）


## 伊菻牧場（第広市）

帯広市の南部に位置する伊藤牧場の経営主は，由紀子さんのご主人 である善之さん（32歳）です。42ha の農地を所有し，飼養頭数は150頭（経産牛95頭•未経産牛55頭）で， 1 頭あたりの検定乳量は約 $10,000 \mathrm{~kg}$ です。人工授精は，2年前より奥さん の由紀子さんが担当しています。

## 1．交配相談を利用する きつかけは何ですか？

2年前に自家授精に切り替えた際 GHの販売担当者に勧められたこと がきつかけです。それまではNOSAI の獣医皈に授精を依頼しており，種雄牛の選定も全てお任せしていまし たが，私が授精の担当になって「どんな種雄生が牛群に適しているか？「近交係数は大丈夫か？」という疑

問を抱き，その解決法として交配相談を利用することにしました。交配相談がきつかけかどうかはわかり ませんが，以前よりも個体を観察す る機会が増え，さらに「どんな牛群 にしていこうか？」などと考えるよ うになりました。

## 2．交配相談をどのように利用していますか？

当牧場は，高い乳脂率と長命連産性を持つ牛群を目指し第1形質を乳脂率，第2形質を耐久性成分として改良目標を設定し結果を出力して います。乳脂率を第1形質に設定し た理由は，乳脂率を高めることを第 1としたためです。乳脂率は乳量と同程度の比較的高い遺伝率なので，的司養管理の改善に加え，適切な種雄牛選びで遺伝的に改良していきた いです。さらに，第2形質を耐久性成

分にした理由は，連産性を高めるた めです。そのため，乳器と肢踥を同時に改良できる耐久性成分を第2と しました。
授精の際に結果表を参照して種雄牛を決めています。基本的に第 1推奨，第2推奨，第3推奨の順番ですが，性選別精液の有無により順位を変更する時もあります。
［耐久性成分とは…。絵合指数（NTP）の構成




3．今後の伊䕡牧場の牛詳の改良方向について教えて下さい疾病に強く，コンパクトな体のサ イズを持つ牛群にしていきたいと

者えています そのために丈夫な肢蹄と高い産次にも耐える乳器を持つた牛群が良いのではと思います。 また，乳代効果と長命連産効果と の差かかさい種雄生を多く利用して，経済効果の高い牛群にしていきた いとも考えています。

## 4．交酸相談サービスへの一房

とても満足して普段の授精に利用しています。牛群がさらに良い方向に向かうために第3者の視点が必要ではないかと考えていますので交配相談を実施する際は，牛を見な がら様々な事を教えて頂きたいと思います。

今回は，繁殖担当である由紀子さ んに交配相談を始めたきつかけと その後の変化についてお話を伺し ました。取材の中で「授精の担当に なって自分で交配種雄牛を決める ようになってから，今まで漠然と見 ていた牛群に対して責任感とより

一層の愛着が湧いて来ました」と う言葉がとても印象的でした。

牛群改良の成果が表れるのは長 い時間を要します。当団も交配相談 を通してみなさんの乳牛改良のお手伝いをさせて頂きたいと思います。
大変お忙しい中，取材にご協力頂 いた由紀子さんに心から感謝申し上げます。今回頂きました貴重なご意見を活かし，皆さんが継続して乳牛改良に取り組めるように，より良 い交配相談サービスを提供してい きたいと考えております。



## 平成25年度（第34回）

平成25年8月26日から9月12日の間，北海道立総合研究機構畜産試験場で実施した「牛に係る家畜体内受精卵移植に関する講習会」で，次の方々が修業試験に合格されました。

| 青木 | 龍矢 | 稲村 充昭 | 太田 徳幸 | 田村 慎吾 | 則竹 | 麻紗子 | 三澤 | 智裕 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 浅野 | 光彦 | 餌取 史矩 | 河原 正典 | 佃 政紀 | 林 | 渉平 | 村本 | 真一 |
| 阿部 | 俊夫 | 海老原 愛 | 佐々木 洋輔 | 戸塚 康茂 | 細川 | 隆一 | 森田 | 秀矢 |
| 石川 | 将志 | 大石 昭彦 | 島 基之 | 仲澤 繁 | 三上 | 沙耶香 |  |  |

